

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和6年3月27日(2024.3.27)

【公開番号】特開2022-182608(P2022-182608A)

【公開日】令和4年12月8日(2022.12.8)

【年通号数】公開公報(特許)2022-226

【出願番号】特願2021-90265(P2021-90265)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 320

【手続補正書】

【提出日】令和6年3月18日(2024.3.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者が操作可能な操作手段と、

遊技者に対し前記操作手段の操作が促され、操作有効期間中の前記操作手段の操作が演出に反映される特定操作演出を実行する演出実行手段と、
を備え、

前記操作手段は、通常態様および当該通常態様とは異なる態様であることを遊技者の感覚で認識可能な特殊態様の一方から他方に変化することが可能なものであり、

前記特定操作演出における前記操作有効期間前の予告期間にて、前記操作手段が前記通常態様から前記特殊態様に変化することを特徴とする遊技機。

30

【請求項2】

前記予告期間にて前記操作手段が前記通常態様から前記特殊態様に変化することに合わせて効果画像が表示されうることを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

前記特定操作演出は遊技者に有利な結果または遊技者に不利な結果に至るものであり、
前記予告期間にて前記効果画像が表示された場合の方が、表示されなかった場合よりも、
前記特定操作演出が遊技者に有利な結果に至る蓋然性が高いことを特徴とする請求項2に記載の遊技機。

【請求項4】

前記特定操作演出における前記操作有効期間の開始時には、前記操作手段は前記通常態様にあることを特徴とする請求項1から請求項3のいずれか一項に記載の遊技機。

40

50